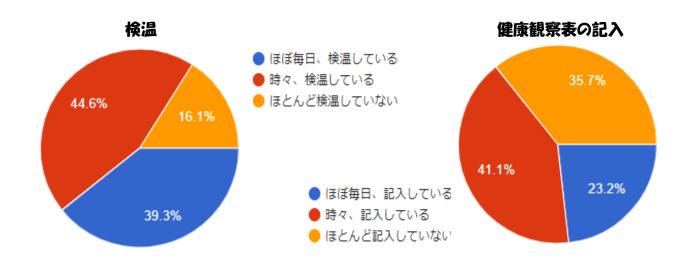
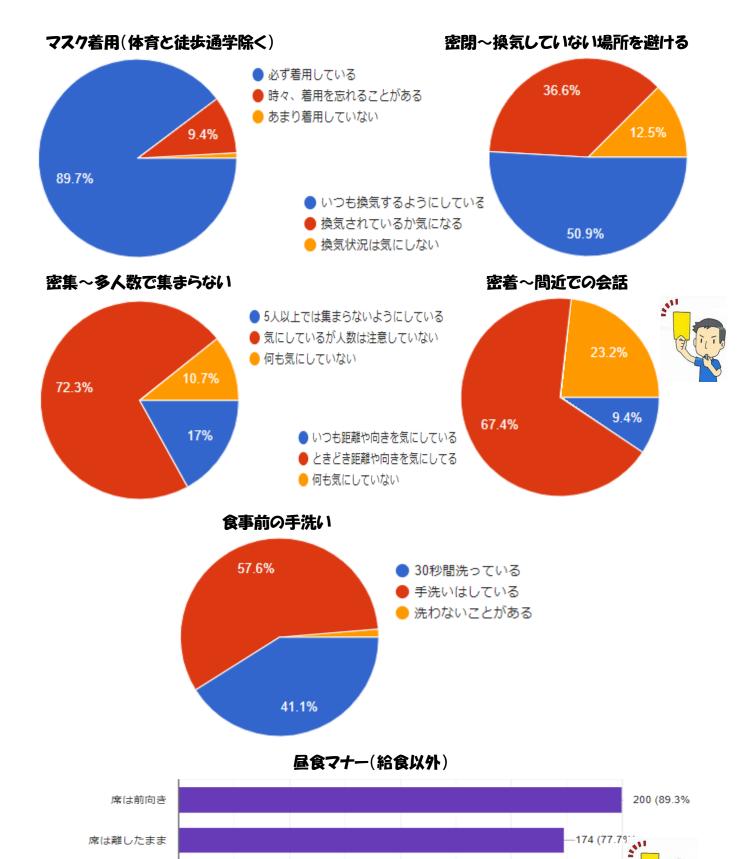
昨年度は市バス車内での「お年寄りに席を譲らない」「カバンを床に置いて邪魔」などの迷惑行為についてお叱りを受けましたが、現在は「多数が乗車して密になっている」「マスクがずれていても直さずにしゃべっている」などコロナへの不安を反映した声が届いています。黄信号となった大阪では 7 日間の感染者数のうち経路不明が半数以上に及び、誰が感染してもおかしくない状況となっています。そんな中で、本校ではステージ D での制限緩和により皆さんの緊張が緩んできたことを危惧し、啓発の意味を込めて今回のアンケートを実施しました。

定着しているのは「検温」「マスク着用」「手洗い」、**緩んできたのは「密着~間近での会話」です。特に食事中の会話による唾液の飛散が心配です。**隣でお弁当を食べている人は、学校外では誰と過ごしているか知っていますか。その人の家族は日中にどんな取引先やお客さんと接しているでしょうか。目の前にはいない何人もの接触者全員が「新しい生活様式」を守っているとは限りません。あなた自身とあなたの家族、友人が感染しないよう、あなたは「新しい生活様式」を意識して行動しましょう。



予想以上に回答数が多かったのは「ゴミの持ち帰り」64.1%、「だいたい徒歩・状況によりバス」62.7%で、コロナに関係なく継続して欲しいと思います。アンケートには関係ありませんが、校内カバン携行により落とし物が激減しています。「制服・私服の着用」「制カバンの利用」データは生徒会の新執行部と生活委員会に委ねますね。





会話は控える

50

100

ランチョンマット使用

150 (67%)

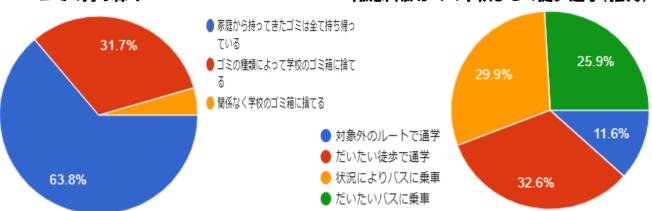
150

-163 (72.8%)

200

ゴミの持ち帰り

阪急御影からの本校までの徒歩通学(推奨)



バス通学時の3密回避







部活動の段階的再開 夏休みの活動について 近日中に連絡!